

1 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 本市オリジナルの口腔ダンス「瀬戸の情熱」の活用戦略について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>本市は口腔フレイル予防の普及啓発及び高齢者の生きがいづくりを目的とした、大人のダンスプロジェクトをスタートし、市民や事業者と共に本市オリジナルの口腔ダンス「瀬戸の情熱」を作成した。瀬戸の情熱は踊りながら口腔機能を高める効果があるとされるラップを歌い、歌詞には市民から募集した”瀬戸を表す言葉”を採用している。また、ダンスを通じた介護予防の担い手とした伝道師の育成や、プロモーション動画を作成しホームページやYouTubeで公開するなど市民への認知向上の取り組みも行っている。このオリジナル口腔ダン</p>	<p>(1) 瀬戸の情熱の事業目的について</p>	<p>① 瀬戸の情熱は口腔フレイル予防の普及啓発及び高齢者の生きがいや社会参加の推進を目的に作成されたが、企画の際に、本市においての課題を分析し、どの様な議論を経て、このラップを交えた大人のダンスプロジェクトという方向性に決定したのか伺う。</p> <p>② 事業決定した際に、ターゲットとする年齢層を対象とした客観的な検証を行ったか伺う。</p> <p>③ 今回の特徴である、ダンスを通じた介護予防の担い手として、市民公募の伝道師を取り入れる事になった経緯と目的を伺う。</p> <p>④ 瀬戸の情熱作成については業務委託の形を取っているが、今回の事業パートナーの選定理由と、令和2年10月から令和3年3月までの半年間という期間及び委託費用299万円の根拠を伺う。</p> <p>⑤ 今回の業務内容である オリジナルダンスコンテンツの作成、教室参加者へのダンスコンテンツの指導による担い手養成、普及・啓発を目的としたオリジナルダンス動画の作成を経て完成したプロモーション動画についての評価を口腔フレイル予防の有効性の観点から伺う。</p> <p>⑥ 今回の事業目的は、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の重点事項「生きがいづくり・社会参加の支援」の目標達成のためとあるが、この瀬戸の情熱を通じての生きがいづくりや社会参加とは具体的にどの様なものと捉えているか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

1 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>スを活用し、事業目的である第7期瀬戸市高齢者福祉計画、介護予防計画の重点事項「生きがいつくり、社会参加の支援」の目標達成に向け、どの様に推し進めていくのかを問い、新型コロナウイルス感染症による自粛生活の中、更なる必要性が高まる市民の健康寿命の増進に結び付けていく。</p>	<p>(2) 瀬戸の情熱をどの様に一人でも多くの市民に広めていくのか</p>	<p>① 今回の事業を費用対効果の高いものとしていくために、一人でも多くの方へ普及させ、口腔フレイル予防の啓発に繋げていくべきであるが、新型コロナウイルス感染症において、公共施設の集まりが困難を極める中、デジタルコンテンツを駆使しどの様に事業目的を達成していくのか方策を伺う。</p> <p>② 今回の事業の自己評価として「市民参加された伝道師の方々が市や地域福祉に興味をもってもらい、本市での介護予防事業推進の普及・啓発のチカラとなりさらに市民主体によるシティプロモーションへと繋がっていくのでは」とあるが、伝道師の方々の活動において、期待される効果と今後の役割を具体的に伺う。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症の中、活動が制限される現在、瀬戸の情熱の認知度向上と拡大のための準備として、行政と伝道師が今取り組むことは何か伺う。</p> <p>④ 事業の自己評価として「このダンスコンテンツをプロモーションムービー化することで市民が教室運営とシティプロモーションに参画できる仕組みとした」とあるがシティプロモーション戦略としてこの瀬戸の情熱をどう活かしていくのか伺う。</p> <p>⑤ 今年度中の瀬戸の情熱の拡散拡大戦略を、庁内の部課連携とタイムスケジュールについて具体的に伺う。</p>